

健康保険法

〔問 6〕 次の文中の の部分を選択肢の中の最も適切な語句で埋め、完全な文章とせよ。

- 1 健康保険組合は、厚生労働大臣の定めるところにより、毎月の事業状況を A までに管轄地方厚生局長等に報告しなければならない。
- 2 健康保険組合の予算に定めた各項の金額は、 B 、相互に流用することができる。
- 3 健康保険事業の収支が均衡しない健康保険組合であつて、政令で定める要件に該当するものとして厚生労働大臣の指定を受けたものは、政令の定めるところにより、その財政の健全化に関する計画(以下「健全化計画」という。)を定め、厚生労働大臣の承認を受けなければならないが、その健全化計画は、厚生労働大臣の指定の日の属する年度の翌年度を初年度とする C の計画とする。
- 4 高額介護合算療養費は、介護合算一部負担金等世帯合算額が介護合算算定基準額に支給基準額を加えた額を超える場合に支給される。この支給基準額とは、高額介護合算療養費の支給の事務の執行に要する費用を勘案して厚生労働大臣が定める額のことであり、その額は D 円である。
- 5 70歳未満で標準報酬月額が360,000円の被保険者の場合、介護合算算定基準額は E 円である。

選択肢

- | | | |
|-------------|-----------------|-----------|
| ① 500 | ② 1,000 | ③ 10,000 |
| ④ 21,000 | ⑤ 340,000 | ⑥ 620,000 |
| ⑦ 670,000 | ⑧ 1,260,000 | ⑨ 2年間 |
| ⑩ 3年間 | ⑪ 4年間 | ⑫ 5年間 |
| ⑬ 組合会の議決を経て | ⑭ 厚生労働大臣に届け出て | ⑮ 同月末日 |
| ⑯ 翌月10日 | ⑰ 翌月20日 | ⑱ 翌月末日 |
| ⑲ 理事会の議決を経て | ⑳ 理事長の決するところにより | |

厚生年金保険法

〔問 7〕 次の文中の の部分を厚生年金保険法に基づいて、対応する選択肢群の中の最も適切な語句で埋め、完全な文章とせよ。

- 1 厚生年金保険法に規定する第3種被保険者の被保険者期間については、昭和61年4月1日から A 4月1日前までの被保険者期間について、当該第3種被保険者であった期間に B を乗じて得た期間をもって厚生年金保険の被保険者期間とする。
- 2 受給権者が死亡したときは、 C の規定による死亡の届出義務者は、 D 以内に、その旨を厚生労働大臣に届け出なければならない。ただし厚生労働省令で定める受給権者の死亡について、 C の規定による死亡の届出をした場合(受給権者の死亡の日から E 以内に当該受給権者に係る C の規定による死亡の届出をした場合に限る。)は、この限りでない。

選択肢

A	① 平成3年 ③ 平成12年	② 平成6年 ④ 平成16年
B	① 3分の4 ③ 4分の5	② 3分の5 ④ 5分の6
C	① 戸籍法 ③ 住民登録法	② 住民基本台帳法 ④ 民法
D	① 7日 ③ 14日	② 10日 ④ 1か月
E	① 7日 ③ 14日	② 10日 ④ 1か月